

変革・創造・実践

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

県本部通信

2014
September

No. 150

9



JA全農ぐんま



私たち全農グループは、**生産者と消費者を
安心で結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組めます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組めます。

事業のうごき 9

営農総合支援センター

- 豪雪被害に係る野菜の生産支援
- J A 営農経済渉外活動の導入
・実践にともなう総合的な支援
- 担い手支援のための取り組み
- 食の安全・安心対策への取り組み

畜産農産部

酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進
(優良 E T 卵産子の活用促進)

米麦特産課

- こんにゃく生玉取扱推進
- こんにゃく荒粉・精粉販売推進 (入札の実施)
- きのこ種菌及び資材推進
- 群馬県産トマトジュース推進
推進目標 9,000ケース
推進期間 平成26年9月1日～10月31日

園芸部

園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計にがうり販売 (9月末日迄)
- 共計オクラ販売 (9月末日迄)
- 共計みょうが販売 (9月末日迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

販売促進課

- 夏秋野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き類販売促進

園芸資材課

- 秋冬用野菜出荷資材予約・当用推進
(段ボール・バック・フィルム・果樹用資材等)
- 低コスト段ボール推進 (AKライナー・新形状段ボール等)
- 温床資材予約推進
(農ポリ・トンネル資材・こんにゃくマルチ等)
- 秋冬用野菜種子推進 (ほうれん草・ねぎ・きゅうり等)
- 種馬鈴薯予約注文取りまとめ

生産資材部

花木流通センター

- 売出し・フェアの実施
☆花木流通センター
8月29日(金)～9月1日(月)
秋の園芸準備フェア
9月19日(金)～23日(火) ※23日火曜日営業
秋の大園芸祭
9月20日(土) 午前市
☆愛菜館
9月18日(木)～23日(火) ※23日火曜日営業
お彼岸セール
9月8日(月)・18日(木)・28日(日)
8の日お米特売
9月19日(金)・29日(月) 肉の特売日
9月20日(土) 午前市
○造園工事推進

肥料農薬課

- セルフブレンド推進
- 麦肥料推進
- 茎葉処理除草剤大型規格推進
- 麦種子消毒剤及び除草剤推進

農業機械課

- 丸山サンクスキャンペーン (周年)

生活部

生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 生花利用拡大運動推進 (周年)
- エコーペットボトル茶 (周年)

施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産「新築そっくりさん」推進 (周年)

自動車燃料部

ガス課

- 平成26年度ガス器具特別推進
- ふれあい訪問活動推進
- 大型給湯器特別推進
- L P ガス系統未利用者切替促進キャンペーン



OHSオーナー上州和牛購買
(8. 4 ㈱群馬県食肉卸売市場)

■和牛の魅力をもPR 米で試食イベントを開催

米国の伝統あるステーキハウスであり、和牛肉を取り扱っているOld Homestead Steakhouse(OHS)は、本会と協同し、「顔の見える販売」を実践するため和牛試食イベントをニューヨークで開催します。これに伴い、8月4日(月)、㈱食肉卸売市場においてOHSのオーナー自らが競りに参加し、JAにつたみどり につた地域肉牛肥育部会肉牛枝肉勉強会(黒毛和種の部)において、最優秀賞を受賞した枝肉を、JA全農ミートフーズ㈱を通して購買しました。9月下旬から行われるイベントでは、集まったマスコミや消費者に対し、和牛の説明や料理の紹介、日本での上州和牛の購買の様子や生産農場、肉の加工処理工程などを撮影したビデオ上映などを行い、和牛の知名度アップを図ります。

■豪華賞品当選者が決定

8月8日(金)、日頃からJA-SSをご利用してくださっているお客様に感謝の気持ちを込めて、草津温泉ホテル櫻井の特別室ペア宿泊券が5組、群馬県産米あさひの夢5kgが1,000名に当たる「サマーキャンペーン」の抽選会が、須藤本部長、須藤副本部長等関係者により行われました。このキャンペーンは、6～7月までの2ヶ月間実施され、応募総数33,559枚の中から当選者が決定しました。なお、はずれた方にもWチャンスとして、800名に洗剤のギフトセットがプレゼントされます。



JA-SS サマーキャンペーン抽選会
(8. 8 JAビル)



秋冬野菜定植講習会
(8. 24 花木流通センター収穫体験農園)

■基礎から学ぶ家庭菜園

花木流通センターの収穫体験農園では、消費者のニーズに合わせた様々な講習会を定期的に開催しています。8月24日(日)に行われた「秋冬野菜定植講習会」では、生産者の加藤氏を講師に迎え、ブロッコリー・キャベツ・白菜の栽培に関する講義を行いました。初心者から経験者まで、幅広い層に対応した指導が人気で、約50名が参加しました。今後は、9月に「ほうれん草」を、10月には「たまねぎ」の栽培講習会を開催する予定です。



平成26年度毒物劇物取扱者試験準備講習会
(8.25・26 J Aビル)

■ 本試験合格に向けて

8月25日(月)・26日(火)、肥料農薬課は、毒物劇物取扱者試験に向けた準備講習会を開催しました。講習会では、全農肥料農薬部関東肥料農薬事業所の住田氏と加藤氏を講師に迎え、1日目は「基礎化学・毒物劇物の性質及び貯蔵その他取扱方法」、2日目は「毒物劇物の法規及び過去問題の解説」について講義が行われました。当日は、県内J A及び当県本部の受験予定者約70名が参加。10月12日(日)に行われる本試験に向け、参加者はメモを取りながら熱心に受講していました。

■ 日頃の感謝の気持ちを込めて

8月29日(金)、㈱群馬県食肉卸売市場グラウンドにおいて、J A佐波伊勢崎・J A高崎ハム㈱・㈱群馬県食肉卸売市場・当県本部共催の「総合食肉センター感謝祭」が開催されました。この催しは、当県畜産事業に対する地域の理解と協力に感謝すべく行われ、挨拶に立った大澤会長は、「今後も、衛生的で安全な食肉を提供していきたい。」と話し、地域の方々への感謝の気持ちを述べると共に県産畜産物のPRを行いました。会場では、上州牛・上州麦豚の試食やJ A高崎ハム㈱商品の販売、ステージでの音楽イベントなどが行われ、多くの家族連れで賑わいました。



総合食肉センター感謝祭
(8.29 ㈱群馬県食肉卸売市場グラウンド)



「野菜の日」消費拡大イベント
(8.30 愛菜館)

■ 野菜をもっと食卓に

J Aグループでは、8月31日(日)の「やさい(野菜)の日」に合わせ、青果物の消費拡大と消費者の理解促進を図ることを目的としたイベントを全国各地で展開しています。当県本部では、8月23日(土)に前橋青果㈱・ぐんま県央青果㈱、30日(土)に花木流通センター・愛菜館において、来場者に対し、野菜のレシピが掲載されたうちわを配布し、消費者へ県産青果物の安全性と美味しさをPRしました。また、東京・浅草のグッドぐんまの旬の市でも同様のイベントを開催し、観光者に対し群馬の魅力を紹介しました。

さらに高原野菜を中心に、関東・中京・京阪神・福岡の量販店でフェアを実施しました。

JA全農ガールズバスケットボールキャンプ

子供たちへトッププレイヤーが技術指導

本会は、スポーツを通じて次世代を担う子供たちの夢や体力づくりを応援するため、バスケットボール女子日本機構（WJBL）主催の「JA全農ガールズバスケットボールキャンプ」に特別協賛しています。今年度は、8月3日（日）に前橋市の私立共愛学園高校にて開催され、県内の女子中学生約80名が参加しました。当日は、国内トップリーグで活躍した原田選手・本間選手・藤生

選手を講師に迎え、ドリブル・パス・シュートなどの技術指導が行われました。子供たちは、トップレベルの技術を学ぼうと講師の話を熱心に聞いており、チームメイトと声を掛け合いながら練習を行いました。

他にも、スポーツ栄養アドバイザーの安部さんによる栄養指導講座も行われ、スポーツ選手にとっての食の重要性を学びました。



▲ 技術指導を受ける子供たち ▲



▲ 栄養指導講座の様子

JOCエリートアカデミー卓球選手収穫体験・料理教室

未来のオリンピック候補生たちが農業体験

8月29日（金）、本会はJAたかさき協力のもと、JOCエリートアカデミー卓球選手を対象とした長ネギの収穫体験を行いました。JOCエリートアカデミーは、将来のオリンピック選手を養成するために、文科省の支援を受け日本オリンピック協会（JOC）が実施している事業です。選手たちは、JAの担当者から長ネギの栽培管理や収穫方法等の説明を受けた後、収穫を行いました。初めての体験に大興奮

の選手たちは、晴天の中収穫を楽しみました。

他にも、高崎健康福祉大学が企画した料理教室も開催され、食材を調達するため愛菜館を訪れました。店長から美味しい野菜の見分け方を教えてもらい、健大生のサポートを受けながら食材を選定しました。料理は選手自らが考案したメニューとなっており、収穫した長ネギや愛菜館の新鮮野菜を使用し、調理を行いました。



▲ 参加した選手たち（愛菜館にて）



▲ 長ネギの収穫を体験



▲ 料理教室の様子

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

番組名／提供	放送日 ※再放送日	時間
高校生自転車交通安全教室／JA共済連群馬	※10月5日（日）	AM 8:00～8:30
	10月6日（月）	PM 9:00～9:30
名産品！小松菜と藪塚こだま西瓜／JA太田市	※10月12日（日）	AM 8:00～8:30



三隅 有里子 アナ

生活課より特別推進のご案内

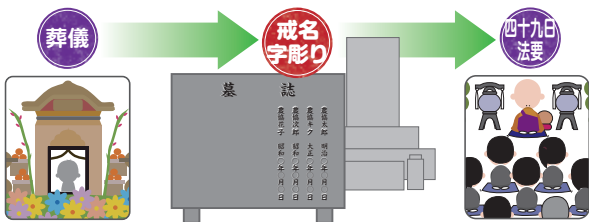
組合員の皆様へ

お墓のコトなら
なんでも
相談はJAに!!
見積り無料



◎戒名字彫り ◎お墓リフォーム
◎初めての墓 など...

戒名字彫り承ります。



故人の戒名字彫りは四十九日の法要までに済ませることが一般的とされています。

大切なお墓を
JAでリフォーム
しませんか? 今あるお墓をもっと
きれいに美しく...

お見積り無料

◎石碑等の傾きやひび割れ ◎目地の補修
◎クリーニング ◎花立、花筒交換 など...

リフォームの施工例



墓石やお墓の価格、リフォームについて詳しくは、
お近くのJA窓口までお気軽にご相談ください。

組合員の皆様へ

A・COOP

野菜と食べる

らーめん

国産
愛用

旬の野菜と一緒に食べる「野菜と食べるらーめん」。麺と野菜と一緒に茹でたり、炒めた野菜をのせたり、
自慢のスープといろいろな野菜がよく合います。お好みの野菜と一緒に召し上がってください。

野菜と食べる
醤油らーめん

2人前×6袋入



野菜と食べる
塩らーめん

2人前×6袋入



野菜と食べる
味噌らーめん

2人前×6袋入



野菜と食べる
とんこつらーめん

2人前×6袋入



ご家庭にあるいろいろな野菜を使って召し上がってください。

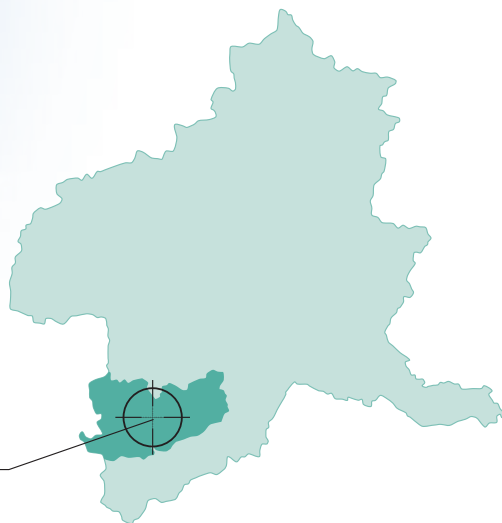
ご注文・お問い合わせ先

JA全農ぐんま 生活課

☎027-220-2351

農業 チャレンジャー

JA甘楽富岡管内



家族の存在と支えが原動力 熱き思いで前進

JA甘楽富岡管内 齋藤 成紀 さん



齋藤 成紀 (さいとう・しげのり) さん

1976年生まれ、38歳。

JA甘楽富岡青年部 支部長を務める。

農村後継者研究会に所属。

栽培面積：

キュウリ……………40a

ナス……………30a

趣味：フットサル

就農までの道のり

今回のチャレンジャーは、JA甘楽富岡管内で家族と共にキュウリとナスの生産を行う齋藤さんです。「学生時代は、キュウリ栽培を行う両親の後を継ぐ気はありませんでした。しかし、高校3年生の時、父親が病に倒れたことをきっかけに農家の長男であることを意識するようになりました。その後、農業の専門学校へ進学し、農機具関係の会社勤めを経て就農しました。」と話してくれました。

昨年、父親から経営を引き継ぎ、一家の大黒柱として活躍する齋藤さん。現在は、JA甘楽富岡青年部及び農村後継者研究会に所属し、小学校と協同した食農教育（サツマイモの定植や収穫体験）や地域のイベント、研修会などに参加し、農業の更なる活性化へ向けた活動を積極的に行っています。

雪害からの決意

齋藤さんの圃場では、今年2月に発生した雪害によりキュウリの施設が全壊し、現在はナスの露地栽培を行っています。ハウスが潰れていくのを目の当たりにし、農業を辞めることも考えたという齋藤さん。「それでも農業を続けようと思ったの

は、家族の支えがあったからです。皆で話し合い、子供たちの未来の為に協力して頑張っていくことを決めました。キュウリからナスの露地栽培への転換は容易ではありませんでしたが、JAで開催された栽培講習会などに参加し、知識と技術の習得に励みました。不安の中でも、『前に進まなければ』という思いが強かったですね。」と話してくれました。

魅力ある農業への思い

最後に、今後の展望を伺うと、「一日も早くハウスを再建し、キュウリ栽培を再開したいです。10年以上栽培していますからね。一生懸命つくったものには自信がありますし、『美味しい』と言って食べてくださる消費者の皆さんに、こだわりのキュウリを提供し続けたいと思っています。また、地域の子供たちに食と農の大切さを伝える活動にも力を入れていきたいです。作物が成長する過程での様々な変化を体感して欲しいです。」と話してくれました。

「2年程前から、妻と一緒に農業をやってくれています。本当に有難いですね。」と笑顔で話す齋藤さん。家族と共に邁進する姿に、今後も活躍が期待されます。



1



2



3



4

1 「楽しみは、子供がやっているサッカーの応援に行くこと」と齋藤さん。家族と過ごす時間も大切にしたいと話す。

2 ナスの栽培は初めて。農業の先輩方にアドバイスをもらいながら頑張っている。

3 圃場の様子。

4 収穫を待つ美味しそうなナス。

がんばってまーす!

INTERVIEW

JAにっただみどり 経済事業本部
経済部 経済課

高橋 寛希さん

Profile

たかはし・ひろき（26歳）

好きな食べ物.....豚の生姜焼き

好きな色.....黒

好きな映画..... おおかみこどもの雨と雪

●職場の皆さんからみた高橋さん

「こちらの要望に対し、迅速に対応してくれるので助かります。いつも一生懸命で、頼りがいのある職員です。今後の活躍にも期待しています！」

「信頼される職員を目指して」

——どうしてJAで働こうと思ったのですか？

実家は非農家なので、農業に関しての知識は全くありませんでした。大学で就職活動を行っている時、先生に勧められてJAの存在を知りました。地域に密着した仕事に就きたいと思っていたので、就職を決めました。

——現在の仕事内容を教えてください。

主に蜂に関する業務を担当しています。作物の受粉に蜂を使用するのですが、組合員さんからの注文に対する申請・発注・配達などを行っています。イチゴやキュウリなどにはミツバチを、トマトなどにはマルハナバチを使用するのですが、ミツバチに関してはレンタルなので、生産者と養蜂場の仲介役として、両者がスムーズに作業が行えるような対応を心掛けています。また、肥料・農薬・資材の受発注や配達、鳥獣害に関する業務も担当しています。

——入組して何年目ですか？

4年目です。初年から経済課に配

属され、2年目までは窓口業務を行っていました。

——1年目と比べてどうですか？

最初は知識がなく、組合員さんへの対応に苦労しました。先輩の対応を見て覚えたり、自分で勉強したりと必死でしたね。あの頃よりは多少成長したと思いますが、まだまだ覚えることはたくさんありますし、日々勉強です。

——休日の過ごし方を教えてください。

地元の友達とカラオケに行ったり、ボーリングをしたり、映画を観たりしています。

——おすすめの映画は何ですか？

「おおかみこどもの雨と雪」です。家族愛をテーマにしたアニメーション映画なのですが、音楽や映像が素晴らしく、主人公が暮らす田舎の農の風景も素敵ですよ。

——スポーツなどもしますか？

中学生の時はバスケットボール部に所属していましたが、現在はやっていません。学生時代

から20kgも太ってしまったので、最近はランニングや筋トレをしてダイエットに励んでいます。

——最後に、今後の意気込みをお聞かせください。

現在の仕事にも慣れ、組合員さんからも少しずつですが頼りにしてもらえるようになりました。皆さんの期待に応えられるよう、これからも努力していきたいです。また、今年の7月にクレーンの運転免許と玉掛けの資格を取得したので、今後も雪害からの復旧・復興に全力で取り組みます！

高橋さん、お忙しい中ありがとうございました。



畜産ダイジェスト

酪農情勢

■生乳生産量

農林水産省は8月25日に7月の牛乳乳製品統計を公表した。7月生乳生産量は61万8,018tで前年同月比2.2%の減となった。北海道は32万8,925t（前年同月比1.1%減）で生産量の全国シェアは53.2%となった。都府県の生産量は28万9,093tとなり、前年同月比で3.4%減少した。

■販売及び乳製品情勢

7月の用途別処理量は、牛乳等向けが33万7,099t（前年同月比

3.6%減）、乳製品向けが27万5,983t（〃0.6%減）となった。

飲用牛乳等生産量は29万4,506kl（〃3.4%減）で前月から3.7ポイント減少し、内牛乳が25万3,035kl（〃3.9%減）、さらに乳飲料は12万6,420kl（〃3.2%減）で前月より0.1ポイント増加した。

生乳生産量と用途別処理量

（単位：t、%）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
生乳	全	626,346	572,501	643,041	626,764	650,316	618,861
生産量	群馬(委託実績)	18,314	15,987	19,066	18,815	19,236	17,948
	本会(委託実績)	5,901	5,294	6,256	6,193	6,293	5,833
用途別	飲用牛乳等向け	313,870	302,630	315,910	318,995	342,141	345,154
処理量	乳製品向け	307,918	265,027	322,423	302,703	303,151	268,658
	その他向け	4,558	4,844	4,708	5,066	5,024	5,049
前年対比	生乳生産量(全国)	97.2	96.3	96.8	96.4	96.9	97.0
	〃(群馬)	97.7	91.7	95.8	96.0	96.4	96.3
	〃(本会)	103.1	98.9	102.1	94.4	94.8	94.7
	飲用牛乳等向け	97.9	100.5	98.5	98.4	98.8	99.6
	乳製品向け	96.6	91.8	95.1	94.2	94.7	93.6
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
	618,018						4,355,847
	17,609						126,974
	5,646						41,417
	337,099						2,275,799
	275,983						2,045,863
	4,936						34,185
	97.8						96.9
	96.3						95.7
	94.2						97.5
	96.4						98.6
	99.4						95.1

肉牛情勢

肉牛枝肉相場（9月予想）全国的にと畜頭数が増えておらず、引き合いは強い。今後アジア圏向けの輸出も増えそうで、しっかりした展開になる見通し。

肉牛枝肉相場（予想）

和牛去勢A5 2,170円中心
和牛去勢A4 1,920円中心

和牛去勢A3 1,770円中心
和牛去勢A2 1,450円中心
交雑去勢B5 1,840円中心
交雑去勢B4 1,540円中心

交雑去勢B3 1,350円中心
交雑去勢B2 1,300円中心
乳牛去勢B2 850円中心

枝肉価格の推移（群馬県食肉卸売市場）

（単位：円/kg、税込み）

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計
和牛去勢A4	25年 1,695	1,750	1,785	1,749	1,829	1,901	1,829	1,832	1,896	1,929	1,999	2,076	1,856
	26年 1,900	1,904	1,902	1,899	1,914	1,893	1,862	1,959					1,904
	前年格差 205	154	117	150	85	▲8	33	127					48
和牛去勢A3	25年 1,585	1,615	1,633	1,627	1,717	1,710	1,664	1,649	1,710	1,780	1,852	1,813	1,696
	26年 1,658	1,693	1,718	1,669	1,664	1,658	1,662	1,726					1,681
	前年格差 73	78	85	42	▲53	▲52	▲2	77					▲15
和牛去勢A2	25年 1,180	1,419	1,479	1,508	1,472	1,522	1,441	1,405	1,521	1,662	1,579	1,583	1,481
	26年 1,371	1,516	1,478	1,516	1,492	1,486	1,455	1,532					1,481
	前年格差 191	97	▲1	8	20	▲36	14	127					▲0

群馬県食肉卸売市場上場頭数

（単位：頭）

年・月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	平均・計
25年	1,000	1,123	1,025	1,236	929	898	1,126	1,098	1,090	1,162	1,584	1,385	13,656
26年	1,132	1,186	1,139	1,291	1,098	1,104	1,262	1,068					9,280
前年増減	132	63	114	55	169	206	136	▲30					▲4,376

■素牛動向

- ①全農・取引基準価格（乳去）260～300kg 428円/kg（前月比85.4%）
②F1価格（去勢）250～300kg 1,048円/kg中心（雌）250～300kg 954円/kg中心
③和牛子牛（去勢）585千円中心（前月比100%）（雌）514千円中心（前月比100%）

養豚情勢

枝肉相場関係

豚群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

（単位：円税込）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
24年(A)		390	393	388	397	420	479	443	468	425	365	358	418	412
25年(B)		363	390	404	450	499	485	498	507	499	466	477	521	463
26年(C)		458	467	496	553	582	621	580	548					538
(B-A)		▲27	▲3	16	53	79	6	55	39	74	101	119	103	51
(C-B)		95	77	92	103	83	136	82	41					75

豚肉価格形成要因

豚群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間頭数
と畜頭数	25年	45,435	40,085	41,826	42,393	40,315	34,599	40,317	37,843	39,480	47,010	43,823	45,029	498,155
	26年	43,425	39,985	39,852	44,690	39,069	36,628	39,821	35,032					318,502
前年比(%)		95.6	99.8	95.3	105.4	96.9	105.9	98.8	92.6					63.9

肉豚生産出荷予測（全国）

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	5月	6月	4～6月	7月	8月	9月	7～9月	10月	11月	12月	10～12月	1月	2月
全国出荷予測頭数(千頭)		1,315	1,250	3,955	1,335	1,280	1,332	3,947	1,448	1,417	1,470	4,335	1,414	1,330
前年同月比(%)		93	100	96	97	97	98	97	94	95	95	94	97	99

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、9月の出荷見込頭数は1,332千頭（前年同月比98%）となっている。その後は10月1,448千頭（94%）、11月1,417千頭（95%）と予想されている。豚肉は弱持合い。9月に入ってから学校給食が再開したことで、上げる展開も見せている。注視するのは7月に急増した輸入品の動向。在庫も増加傾向にあり、今後、外食向けで安い商材の出回りが増えれば国産がシェアを失うおそれもある。

鶏卵情勢

鶏卵相場関係

■Mサイズ基準値

14年9月225円(見込み) 107%(前年比)

（単位：円）

価格の推移

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間平均
25年(A)		171	190	175	172	164	155	157	175	211	220	260	280	194
26年(B)		224	240	230	223	204	199	190	192					213
(B-A)		53	50	55	51	40	44	33	17	0	0	0	0	19
全国基金	25年	18,999	0	9,774	15,714	21,645	24.3	24.3	9,306	0	0	0	0	
補填	26年	0	0	0	0	0	0	2,088	0					

※平成24年度鶏卵価格差補填事業については、9月以降補填財源はありません。

■価格動向：8月の平均単価は192円(前年同月+17円)と前年同月を上回り、平成25年9月～平成26年8月期平均は223円(前年同期比+42円)であった。

■出荷動向：気温の低下とともに卵重、産卵率は回復するものの、夏場の生産調整が尾を引き、出荷量の少ない状況が続く。

■需要動向：新学期が始まり、学校給食で動きが出る。大手ファストフードチェーンが月見バーガーなどの販売に取り組むなど、業務需要が全般に強い。

卵価要因

区分	月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
加工卵輸入実績(t)	25年	1,838	1,961	1,997	2,283	2,151	1,776	2,084	2,488	1,867	2,201	2,451	2,631	25,728
	26年	3,060	2,845	2,688	2,286	2,314	2,393							15,586
前年比(%)		166.5	145.1	134.6	100.2	107.6	134.8							60.6
餌付羽数(千羽)	25年	7,215	7,317	7,520	7,742	7,767	7,895	7,200	6,896	8,170	7,346	7,464	7,636	90,168
	26年	7,251	7,569	7,734	7,715	8,291	8,405	8,408						55,373
前年比(%)		100.5	103.4	102.8	99.7	106.7	106.5	116.8						61.4

■餌付見込

※農水省は餌付け羽数見込みを公表しないことになったため、今後、餌付け羽数実績のみ掲載することになります。

■価格の推移

(7) 22年:194円
(1) 16年:173円 (4) 19年:169円 (8) 23年:188円
(2) 17年:204円 (5) 20年:193円 (9) 24年:181円
(3) 18年:184円 (6) 21年:175円 (10) 25年:207円

■原料情勢

①とうもろこし（シカゴ定期）

8月12日の米国農務省需給見通しによると、旧穀2013/14年度は、輸出需要およびエタノール需要の増加により65百万ブッシェル上方修正したため、期末在庫は前月発表から65百万ブッシェル下方修正した。

新穀2014/15年度は、供給量は期首在庫を65百万ブッシェル下方修正する一方で、単収が167.4ブッシェル/エーカー（前回発表165.3ブッシェル/エーカー）に上方修正されたことにより、生産量が172百万ブッシェル上方修正した。需要量は飼料需要とエタノール需要により100百万ブッシェル上方修正され、期末在庫としては前回発表より7百万ブッシェル上方修正の1,808百万ブッシェルとなる見通し。

シカゴ定期は、コーンベルト西部の生産地ではやや乾燥した天候が懸念されたものの、アイオワ州などの主要産地では降雨が確認され、生産地全体としてはおおむね生育に適切な天候予報が続いている。直近における9月限のシカゴ相場は360セント/ブッシェル前後で推移している。

FOBプレミアムは、シカゴ定期の下落により米国産が引き続き国際競争力を有していることから輸出需要が依然として堅調であり、高値で推移している。

②大豆粕

8月12日発表の米国農務省需給見通しによると、米国大豆の2013/14年産は、供給量は輸入減により5百万ブッシェル減（3,509百万ブッシェル）、需要量が5百万ブッシェルの下方修正（3,369百万ブッシェル）となり、期末在庫は据え置かれ（140百万ブッシェル）、期末在庫率は4.16%となった。

2014/15年度産は、供給量は単収の上方修正により、生産量を16百万ブッシェル上方修正し、3,971百万ブッシェルとなり、需要量は据え置かれた（3,541百万ブッシェル）ことから、期末在庫は430百万ブッシェルとなり、期末在庫率は11.72%から12.14%となった。

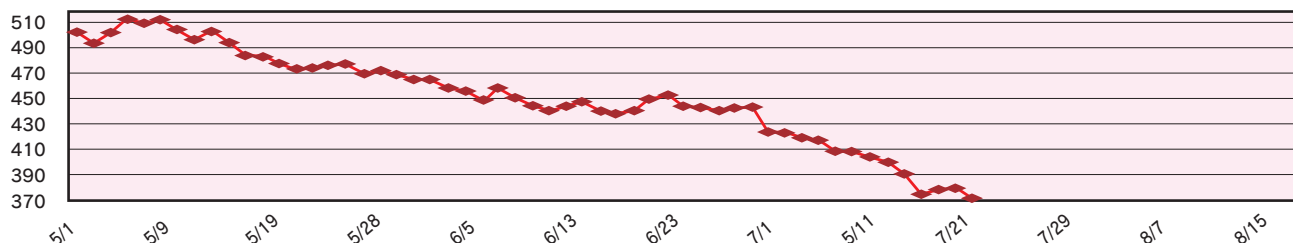
大豆粕のシカゴ定期は、中西部で天候に恵まれ作付けが順調に進むとの見方から、9月限は390セント/ショートトン前後で推移している。

■海上運賃

パナマックスのガルフ/日本運賃は、秋の需要期に向けて相場が上昇し始めており、現状43ドル前後で推移している。

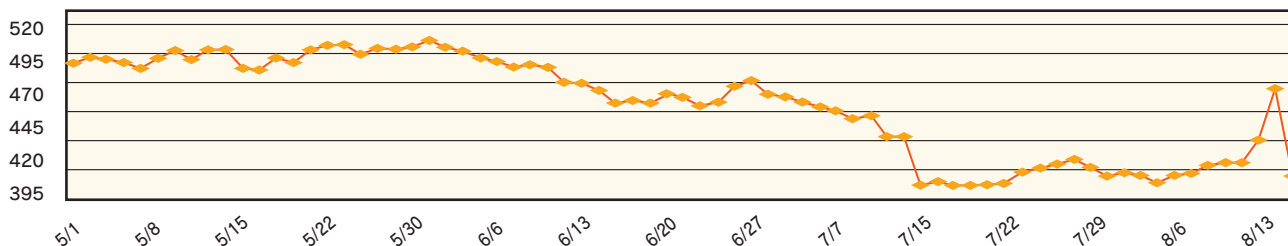
セント/ブッシェル

トウモロコシ 期近限月



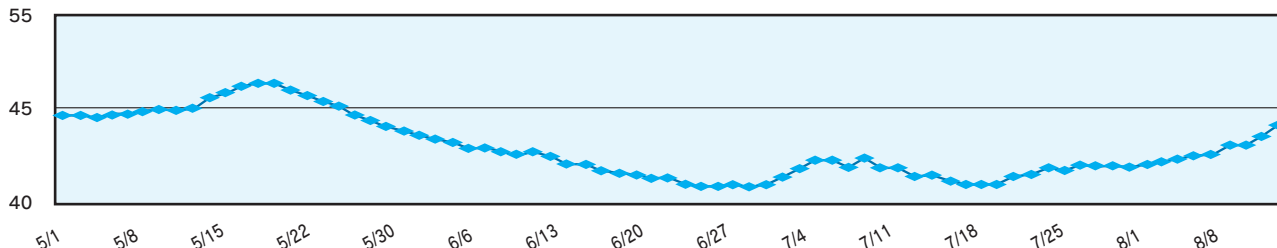
セント/ブッシェル

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】



花木流通センター便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



今月の花木流通センターのおすすめは、「野菜苗と種子」です。レタス・白菜・キャベツなど、生産者が手塩にかけて育てた様々な苗が、多数販売されています。また、園芸資材館では、ほうれん草・大根・たまねぎなどの秋まき種子が多数入荷し、大盛況です。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

10月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内容
10月16日(木) 10:00~ 14:00~	花の寄せ植え講習会(各回20名まで) 【参加費・申込み方法等 問合せ先：ふらわーランド】
10月17日(金) ~20日(月)	秋の収穫感謝フェア
10月19日(日) 10:00~	花の寄せ植え講習会(各回20名まで) 【参加費・申込み方法等 問合せ先：ふらわーランド】
10月25日(土) ・26日(日) 両日10:00~	たまねぎ栽培講習会 【参加費無料・申込み不要】

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。

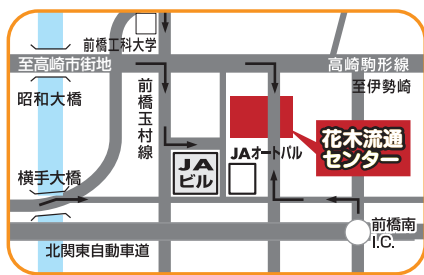
花木流通センター

営業時間：年中無休/9:00~18:00

(節電のため7月~9月毎週火曜日定休)

取扱商品

- 園芸資材館
/営農・園芸資材等
- ふらわーランド
/鉢花、花苗等
- JA植木コーナー
/緑花木、盆栽等
- エクステージ
/外構・造園工事等
- ブランド野菜館
/産直野菜、農産加工品等
- 外売場
/野菜苗、大型肥料・用土
植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1
TEL:027-220-2427
FAX:027-220-2424

JA直販 愛菜館

営業時間：毎週火曜日定休/9:00~18:00

取扱商品

- 産直野菜
- 農産加工品
- 店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1
TEL:027-210-7788
FAX:027-210-9811

グッドぐんまの旬の市 閉店のお知らせ

このたび、東京での販売促進活動拠点として運営しておりました「グッドぐんまの旬の市」を、9月末日をもちまして閉店させていただきます。これまで長年にわたり、ご愛顧をいただきましたことに、心から感謝いたします。ありがとうございました。

『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番

「県本部通信」係まで

E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp

※JAメール等でも結構です。

プレート
キャンバスに
見立てて

Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。
FM局等でも活躍中。



しいたけゼリー玉

材 料

4人分 (1人前57cal)

しいたけ 5枚
なす 1/2本
ピーマン 1個
トマト 小1個
ウインナー 2本
水 適量
麵つゆ 小さじ1
ゼラチン 7g
水 大さじ3
水 300g3
麵つゆ 小さじ1
塩 小さじ1/4
ソース (練りわさび 適量
醤油 適量
オリーブオイル 適量

作り方

- しいたけは、粗いみじん切りにする。
- なすは皮をむき5mm角に切る。ピーマンも同様に切る。
- トマトは湯むきし5mm角に切る。
- ウインナーは5mm角に切り、フライパンで乾煎りする。
- 小鍋に1のしいたけを入れ、ヒタヒタになるくらい水を加える。
- 5に麵つゆ小さじ1を入れ、沸騰したら1~2分煮る。しいたけをザルにとり、鍋に残した煮汁で2のなすを煮る。なすをザルにとる。
- ゼラチンを器に入れ、水大さじ3をかけてもどし、湯せんで溶かす。
- 6の煮汁と水300ccを鍋に入れ、火にかける。
- 8に7のゼラチン・麵つゆ小さじ1・塩小さじ1/4を入れ、溶けたら火を止め粗熱をとる。
- 9のゼラチン液の1/2をボウルに入れ、氷水で冷す。とろみがつきかかったら、器に6のしいたけを入れ、上からゼラチン液→3のトマト→ゼラチン液→2のピーマン→ゼラチン液→6のなす→ゼラチン液→4のウインナーの順に入れる。
- 10に残りのゼラチン液を流し入れ、冷蔵庫で冷やす。
- 11のゼリーをお皿に出し、練りわさび・醤油・オリーブオイルを混ぜたソースをかける。